



新潟県長岡市における若者人材の支援の事例共有  
(イベントによる学生交流の促進・地元企業への就職促進)

2025年8月5日

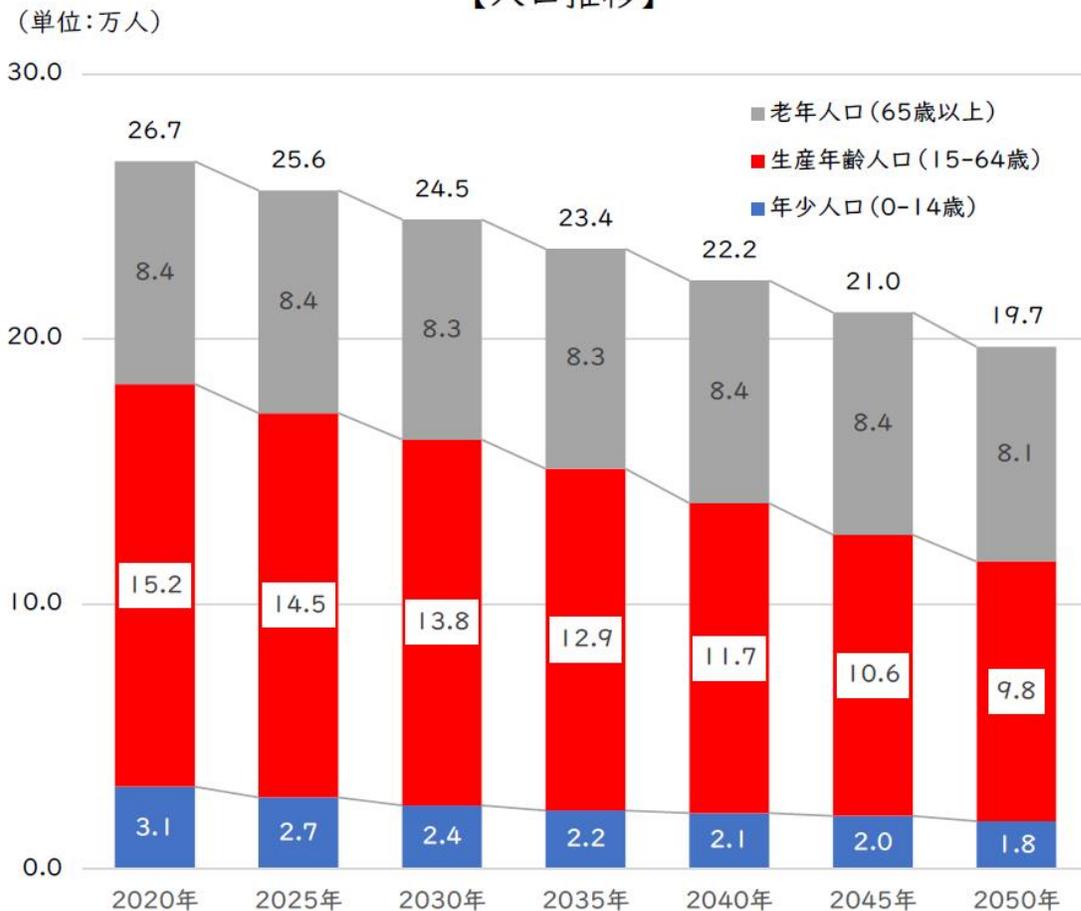
自治体:長岡市 / 事業者:(株)ひとつぶ

# 新潟県長岡市の雇用施策

# 新潟県長岡市の特徴①(人口推移と生産年齢人口)

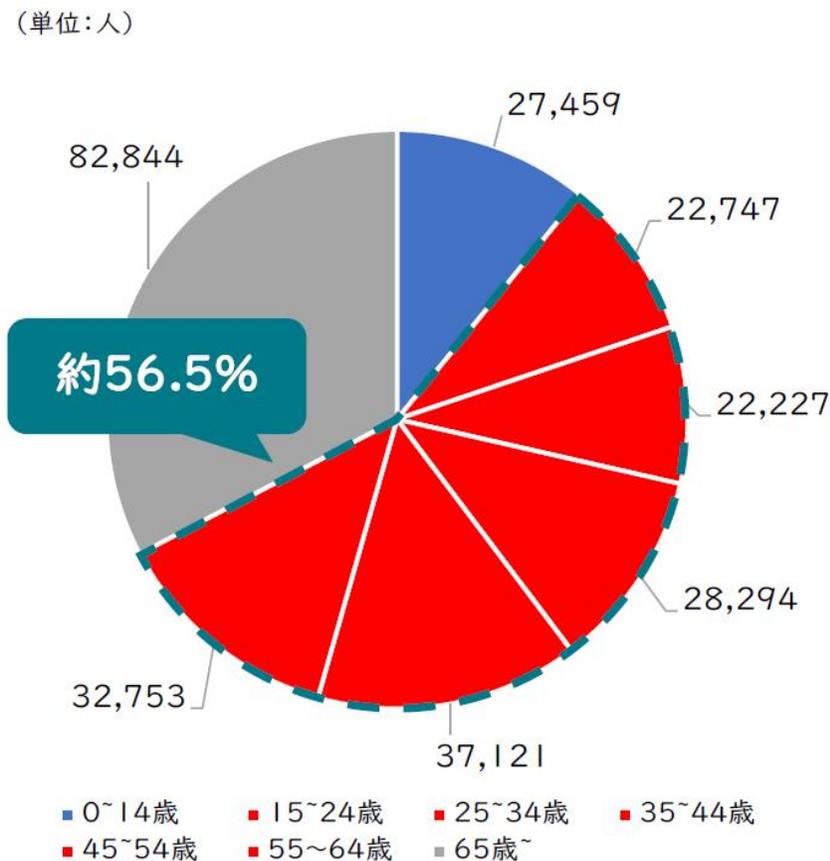
- 新潟県長岡市の人口は、直近253,445人(2025年7月1日現在)。今後、減少は加速する推計。また、生産年齢人口は、143,142人で、人口の約56.5%(2025年7月1日現在)。
- 生産年齢人口は、10年後の2035年には約16,000人減少。以降、減少は加速し続け、5年ごとに約10%ずつ減少。

【人口推移】



出典:「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計(社人研)」に基づき、長岡市作成  
 なお、2020年は国勢調査による実績値

【年齢別人口(2025年7月1日時点)】

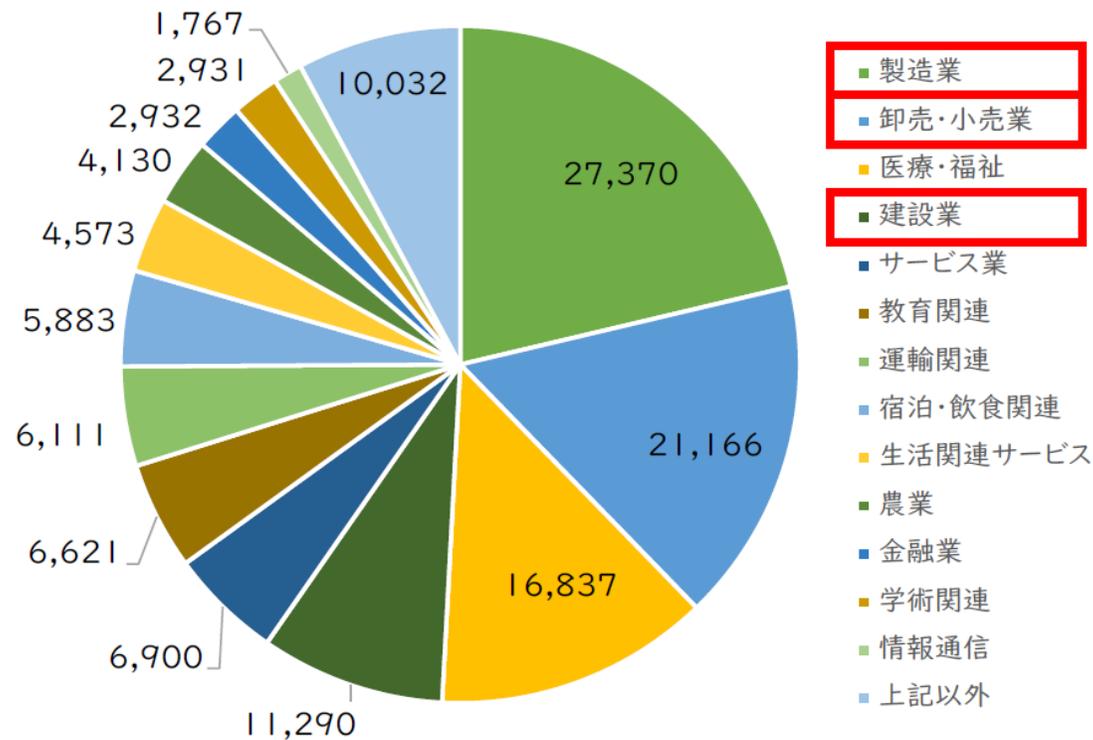


出典:長岡市作成  
<https://www.city.nagaoka.niigata.jp/syukai/jinkou/jinkou.html>  
<https://www.city.nagaoka.niigata.jp/syukai/jinkou/file/r07-07n.pdf>

## 新潟県長岡市の特徴②(主要産業と学園都市)

- 新潟県長岡市の主要産業は、「製造業」、「卸売・小売業」や「建設業」(「医療・福祉」を除く)。これらの産業は、地域特性や時代背景によるものであるが、日本有数の米どころであり「農業」も主要産業。
- 新潟県長岡市は、4つの大学と1つの高専が立地している学園都市であり、産学連携も盛んな地域。専門学校も15立地。なお、4大学1高専15専門学校の市内就職率は約20%にとどまっている

【産業別就業者数】



(単位:人)

出典:長岡市作成

[https://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/cate12/file/r05-00\\_00.pdf](https://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/cate12/file/r05-00_00.pdf)

【高等教育機関】



公立大学法人  
長岡造形大学  
Nagaoka Institute of Design

独立行政法人国立高等専門学校機構  
長岡工業高等専門学校  
National Institute of Technology (NITEC), Nagaoka College



出典:各高等教育機関のHP及び長岡市「NaDeC構想推進コンソーシアムとは」  
<https://miraie-nagaoka.jp/nadec-base/about/>

- 市内企業への就職促進
- 市内大学・高専・専門学校との連携
- 若者・女性・シニア人材の活用促進
- 外国人材の活躍支援
- 企業の働き方改革促進
- 新しい働き方“長岡ワークモデル”の促進
- ながおかマッチボックス

## 市内企業への就職促進（イベントや情報発信）

- ・ 市内企業への就職促進を目的に、企業説明会や情報交換会などのイベント開催を定期的を実施。
- ・ 情報発信もWEBサイトを中心に実施しており、Uターン相談窓口も設置。

○webサイト「長岡就職・転職・Uターンナビ」  
企業やインターンシップの情報をwebサイトで発信



○市主催の合同企業説明会  
高校2年生を対象にした高2フェス（2月）、大学・短大・専門学校卒業予定者を対象とした就職ガイダンス（3月）を開催



▲企業説明会の様子

○学校と連携した企業見学会や職業講話  
市内の高校や高等専門学校の学生を対象に  
市内企業を見学するバスツアーや進路講演会を開催

○市内企業と県内外の大学等との情報交換会  
大学等の就職担当者に市内企業の特徴や魅力を知ってもらい、  
在学生への効果的な進路指導につなげてもらうことを目的に、  
県内外の大学などと市内企業の情報交換会を開催



▲企業と大学の情報交換会

## 市内企業への就職促進（インターンシップ推進）

- ・ インターンシップの設計支援や企業交流会を実施し、採用活動の前段階であるインターンシップを市内企業が積極実施することで、学生の企業認知度や企業理解度の向上に努めている。

### ○企業の受入環境整備支援

- ・ インターンシップの伴走設計支援を実施。

### ○学生の企業選択支援

- ・ インターンシップを受け入れる企業を集めた企業説明会（インターンシップフェス、毎年12月）を開催
- ・ インターンシップマッチングサイトによる情報提供や地域おこし協力隊が中心に活動している企業紹介SNS「長岡ワークスタイル」を展開中。



- ・ 市内企業と学生の交流イベントを開催



▲ インターンシップフェスの様子



▲ 交流イベントの様子

## 新しい働き方“長岡ワークモデル”の促進

- ・ 長岡で暮らしながら首都圏企業に完全リモートワーク（本社採用・同待遇）で勤める新しい働き方。その働き方を実践する人を「NAGAOKA WORKER」と呼ぶ。
- ・ 当該取組について、2022年度内閣府主催の「地方創生テレワークアワード」で地方創生担当大臣賞を受賞。

### ○NAGAOKA WORKER協議会

- ・ イベントや情報交流会等を実施し、73の団体が会員

NAGAOKA WORKER

NAGAOKA WORKER

長岡で暮らしながら首都圏企業に完全リモートワーク（本社採用・同待遇）で勤める新しい働き方。その働き方を実践する人を「NAGAOKA WORKER」と呼ぶ。



### ○キャリアトレーニング事業

- ・ 首都圏企業と市内の学生がオンラインインターンシップを実施することにより、NAGAOKA WORKERを体験。
- ・ 学生向けのキャリアセミナーや、首都圏企業との交流イベントも実施



▲NAGAOKA WORKER I期生

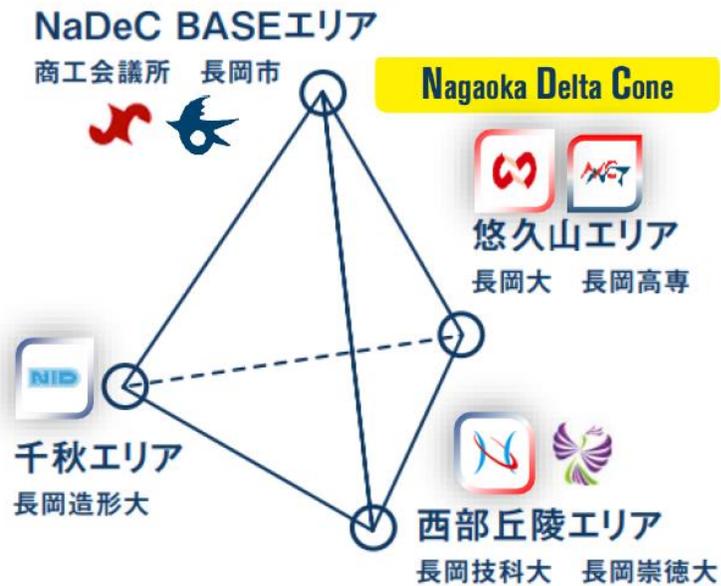


▲学生向けキャリアセミナー



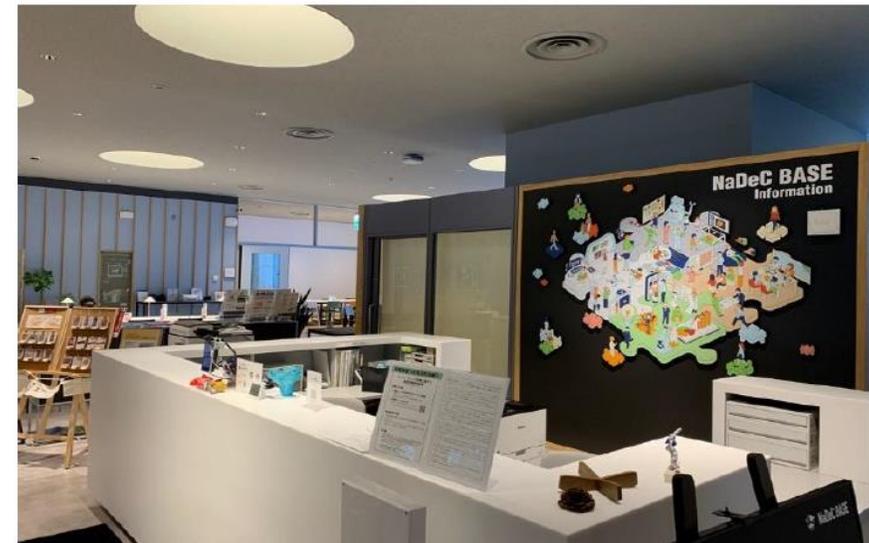
▲企業と学生の交流イベント

- 大学・高専の持つ専門性、最先端工学からデザイン、マーケティングなどの強みを活かして、産学官連携で人材育成と産業振興に取り組んでいる。



NaDeCの名称は、長岡 (Nagaoka) の中心市街地と、4大学 | 高専の位置を線で結ぶと三角すい (Delta Cone) の形となることから、その頭文字をとって名付けたもの

大学・高専と企業がコラボする活動拠点「NaDeC BASE」



▲米百俵プレイスマリエ長岡 5階  
「NaDeC BASE」

## 参考) 人材育成と産業振興の拠点「米百俵プレイスミライエ長岡」

- ・ さまざまな分野の人が集い、交流し、活動する、開かれた場として、2023年7月に一部先行オープン。人材育成や産業振興の拠点として、交流イベントの実施や図書館機能をもつ施設。



## 若者人材のマッチング伴走支援



株式会社  
**ひとつぶ**  
小さなひとつぶも、大きいひとつぶに



社名	株式会社ひとつぶ 
住所	【本社】 新潟県長岡市旭岡1丁目76番地(長部農場2F)  【ミライエオフィス(地域の人事部長岡事務局)】 新潟県長岡市大手通2丁目3番地10 (米百俵プレイスマライエ長岡西館6F)
判断軸	地域の"やってみよう"を実行する
事業内容	地域協創事業 採用コンサルティング事業 システム開発事業
設立日	2021年2月
資本金	50万円
代表者	高橋 亮太(代表取締役)
従業員等	4名(役員含む)
許可番号	(有料職業紹介事業)15-ユ-300231

## 地域協創事業

魅力ある地域資本を発見して地域外へ発信し、都市部のノウハウを引き出して地域内に還元しています。  
社会課題と向き合いながら、これまでもこれからも社会的インパクトを生み出す挑戦を継続していきます。

- 一 農業支援(長岡市次世代農業推進拠点施設)
- 一 地域企業と大企業の課題解決連携支援 等

## 採用コンサルティング事業

地域企業が課題を感じている人口減少による人材不足や採用市場の変化に対応することに対して、採用活動のコンサルティングからアウトソーシング業務まで、全般にわたるサポートを多彩なサービスメニューから選択し、提供しています。

- 一 地域の人事部長岡
- 一 有料職業紹介、採用支援、兼業・副業マッチング
- 一 インターンシップ支援
  - ・長岡市商工部、新潟大学工学部共同事業 等
  - ・有償インターンシップ事業 等

## システム開発事業

業務効率化支援システムを開発しています。  
お客様の「こうしたい」「こんな課題を解決したい」という思いに真正面から向き合い、丁寧なヒアリングを通して、地域企業の課題を解決します。

- 一 基幹システム・ソフトウェア開発、WEBサイト構築 等

# 地域の人事部長岡の紹介①

- 令和4年度から関東経済産業局のモデル実証として立ち上げ、令和7年度からは自走化。  
国・自治体や自主財源を基に、構成機関との情報連携も適宜実施しながら、効果的な支援を継続中。

## ■地域の人事部（関東経済産業局モデル事業）

### 「地域の人事部」構築モデル事業について

関東経済産業局では、「地域の人事部」を地域の支援機関、自治体等がそれぞれの強みを活かして一丸となって地域中小企業の多様な人材活用を推進し、地域企業の人的資本経営の定着を目指す体制と位置づけ、令和4年度から令和6年度にかけてモデル実証事業を実施しました。具体的には、管内8地域において、地域ぐるみの支援体制を構築し、人材活用に対する経営者の意識改革を促す「人材戦略・組織変革支援」、地域単位で人材にアプローチする「人材採用支援」、地域単位でのキャリア開発等の「人材育成・定着支援」を実施しました。



## 参考)地域の人事部 モデル事例集



### 2. 各地域の地域の人事部の事例

#### 事例集一覧

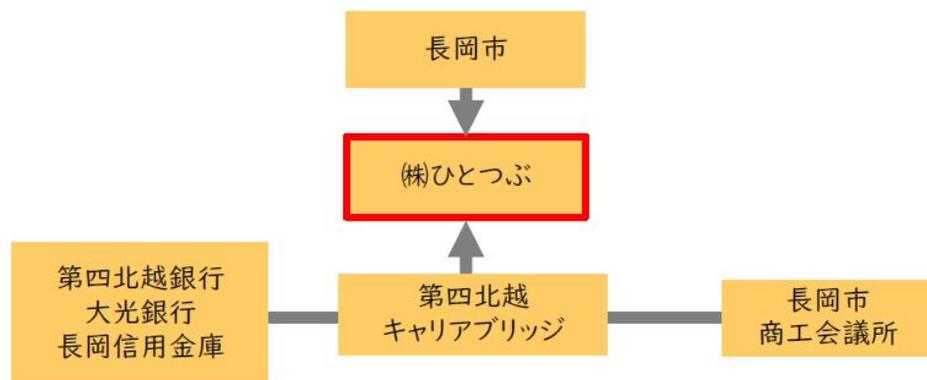
関東経済産業局で取り組んだ地域の人事部構築実証事業を通して、8つの地域事例が生まれました。それぞれの地域事例には以下の特徴があります。ご関心のある地域・事例のページの情報をご参照ください。

属性	主導機関 <small>(令和7年度時点)</small>	地域	事例集で取り上げる活動	キャッチコピー (地域の活動・特色)	ページ
民間機関	NPO法人 MEGURU	長野県塩尻市	連携協定 大企業連携 人材育成	# 全国初の「地域の人事部」連携協定 # 塩尻における人的資本の自強向上 # 自治体の総合計画と連動	P19～
民間機関	株式会社つばめいと	新潟県燕市	兼業・副業人材マッチング 協議会	# 金属加工のまち # マッチングサイトの構築 # 金融機関との強力な連携体制	P27～
民間機関	株式会社ひとつば	新潟県長岡市	インターンシップ	# 多様な学問を専攻する学生が多いまち # 多様な働き方 # 企業と学生、企業と企業をつなぐハブ機能	P34～
金融機関	三島信用金庫	静岡県三島市	大企業連携	# 金融機関主導モデル # リスキングスタイル # セカンドキャリア支援 # 二地域居住	P40～
支援機関	公益財団法人日立地区 産業支援センター(HITS)	茨城県日立市	兼業・副業人材マッチング	# 支援機関主導モデル # 企業城下町 # 大企業 OB 人材マッチング	P46～
支援機関	大子町商工会	茨城県大子町	兼業・副業人材マッチング	# 商工会主導モデル # 外部人材による事業承継 # 観光地 # 関係人口創出	P52～
支援機関	常陸太田市商工会	茨城県常陸太田市	協議会	# 商工会主導モデル # 相談窓口機能 # 地域おこし協力隊 # 移住者	P58～
支援機関	松本商工会議所	長野県松本市	エンゲージメントセミナー	# 商工会議所主導モデル # 大学と連携した事業推進 # 他地域間連携 # 観光地 # コアメンバーの発掘	P64～

上記内容は、経済産業省関東経済産業局HP「地域の人事部」から抜粋  
[https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/jinzai/chiikino\\_jinjibu/index.html](https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/jinzai/chiikino_jinjibu/index.html)

- 事務局は、中間支援組織ポジションで、地域企業と人材とのマッチング伴走支援を実施。  
例) 学生企業交流会、有償インターンシップ事業、越境学習や副業人材の受け入れ窓口 等

## 【体制図と役割】



組織名	「地域の人事部」内の役割
(株)ひとつぶ	企業・個人双方に対する支援・施策の実行部隊、事業全体の統括 等
長岡市	全市的な人材政策の立案・実行、事業の企画
金融機関	長岡市内事業者への支援・施策案内周知
第四北越キャリアブリッジ	長岡市内事業者に対する外部人材活用、支援・施策案内周知
長岡市商工会議所	長岡市内事業者への支援・施策案内周知

## 【学生企業交流会】 (インターンシップ伴走支援)



## 【副業人材受入】 (Otanomi活用)



## 【コンパスインターンシップ】 (有償インターンシップ事業)



大学を中心に地域へコンパスのように丸くインターンシップ環境を形成する。

という目標のもと、各大学の専門分野を活かした有償インターンシップを開発し、企業導入を進めています。

# 関東経済産業局事業3か年の実証期間

- ・ 既に各種施策を展開中の長岡市の雇用施策と連動する事業実施を計画・実践。
- ・ 強化・補完・新規の観点から、モデル事業として効果測定を行いながら、令和7年度以降の自走化事業のメニュー構築を実施。

## 令和4年度

### ワーケーションインターンシップ事業



関東経済産業局-事例集  
[https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/jinza/chik/ino\\_jinibu/data/r4\\_jirei\\_nagaoka.pdf](https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/jinza/chik/ino_jinibu/data/r4_jirei_nagaoka.pdf)



2023年2月11日  
 新潟日報朝刊118面

## 令和5年度

### インターンシップ・オープンカンパニー支援事業

### 兼業・副業マッチング事業

### 大企業連携事業

### リスキリング事業



ご自身の働き方を見直し、  
 目標も思いを定めます。  
 1.目標、理想を定めて、その実現のために必要なスキルを身に付けます。  
 2.スキルを身に付けたら、そのスキルを活かして、新しい働き方を実現します。  
 3.新しい働き方を実現したら、その働き方から新しい価値を生み出します。

## 令和6年度

### インターンシップ・オープンカンパニー支援事業

### 兼業・副業マッチング事業

### 大企業連携事業

### 外国人材採用促進・定着支援事業



本日はココ

学卒者の獲得

地元就職・インターンシップ促進

強化

市内大学・高専・専門学校との連携

インターンシップ支援

- ・プログラム開発伴走支援、マッチングサイト運営
- ・学生と企業の交流イベント開催

若者・女性・シニア人材の活用促進

外国人材の活躍支援

補完

新規

新規

外国人材定着等の支援

- ・外国人材採用ノウハウ共有会開催
- ・外国人材コミュニティ形成ワークショップ開催

兼業・副業(プロ人材)マッチング

大企業連携

多様な人材活用

働き方  
多様な

企業の働き方改革促進

新しい働き方“長岡ワークモデル”の促進

「ながおかマッチボックス」

## 若者人材獲得に関する課題と学生の声

- ・ 学園都市にもかかわらず、若者の地元定着率の低さを3つの「ない」。(弊社調査による整理)
- ・ 学生は、①地元の企業を知ら「ない」、②就きたい仕事がない。  
企業は、③学生と出会え「ない」。

### 課題

【課題①】（学生視点）  
地元の企業を知ら「ない」

【課題②】（学生視点）  
就きたい仕事がない

【課題③】（企業視点）  
学生と出会え「ない」

### 実態

「長岡ではたらきやすい会社を知らない」  
「福利厚生が揃っているのか知らない」  
「どのような企業があるのか知らない」 など

「働きたい職種がない」  
「市内企業の業種では就きたい仕事がない」  
「自分のスキルを活かせる仕事がない」 など

「インターンシップを用意したが来てもらえない」  
「説明会に参加したが1名しか話せない」  
「受入準備はあるが学生に届けられない」 など

## 若者人材獲得の取り組み例 【課題①】の視点

- ・ 企業の魅力を学生に伝えるには、“会社の成り立ち”、“経営者の理念”及び“働く社員の本音”を目線を同じく交流してもらうことが現状では最善と考え、定型フォーマット・プログラムで学生に魅力を訴求。
- ・ 合同説明会等のイベントとの相違点は、全参加学生が全参加企業と交流することができる仕掛けで、企業のショートピッチや通常対外公表しない働く本音を共有してもらうことで会社の雰囲気を感じ取ってもらう企画。

### 【課題①】の視点

#### 地元の企業を知ら「ない」

#### 概要

- ・ 市内企業が、企業の歴史や代表者の想いを学生に向けてスピーチ
- ・ アイスブレイクを挟み、学生と市内企業との10～15分のテーブルトーク(出席企業数と同じ回数を実施=全学生が全企業と交流)

#### 成果

- ・ 令和5年度から本格化し、これまで7回実施。
- ・ 参加企業数は、累計22社
- ・ 参加学生は、累計62名

### 【取り組み事例】

#### 学生企業交流会(少人数制の交流イベント)

#### ねらい

- ・ 合同説明会などでは実現できない、密な交流時間の創出。
- ・ 企業の知名度よりも企業の中身を重視したイベント設計で、これまでとは異なる視点から学生認知度を向上。



- ・市内企業が実施してきたインターンシップは、事業内容の一部を就業体験として実施することを重視した内容で展開されてきており、インターンシップへの学生参加率が課題。
- ・参加率を高めるために、“有償”・“専門性”・“課題解決型”の要素を織り込んだインターンシップを学生に提供することで参加率向上に努めつつ、参加学生は就業体験を積むことを実現し、就きたい仕事の発見に寄与。

## 【課題②】の視点 就きたい仕事がない

### 概要

- ・有償の課題解決型インターンシップで学生の専門性を活かすもの。
- ・学生への中間フォローや当該結果を企業へ報告。
- ・企業はこれまでとは違うインターンシップで学生の受け入れを実施。

### 成果

- ・令和6年度末から事業展開し、これまで4社4実施。
- ・参加学生は、累計7名

## 【取り組み事例】 コンパスインターンシップ(有償インターンシップ)

### ねらい

- ・市内企業も業種だけの印象で、“敬遠されがち”、“認知力が低下しがち”の状況をインターンシップの受け入れにより改善。
- ・運営側も自走化の観点から、インターンシップ設計の伴走支援は有料で実施。



コンパスインターンシップ 中間フォローシート

項目	実施状況
1. インターンシップ参加人数	〇
2. 企業への報告状況	〇
3. 学生へのフォロー状況	〇
4. 企業との連携状況	〇
5. その他	〇

1. 企業が実施しているインターンシップの内容について、オンラインで報告書を作成し、企業へ提出する。

2. 企業からの報告書に基づき、学生へのフォローを行う。

3. 企業からの報告書に基づき、学生へのフォローを行う。

4. 企業からの報告書に基づき、学生へのフォローを行う。

5. その他

# 若者人材獲得の取り組み例 【課題③】の視点

- ・ 若者人材獲得には、企業認知度を向上させることが重要。そのツールにインターンシップは最適。
- ・ ヒアリングを通じて確認できた採用課題に応じたオーダーメイドのインターンシップ設計を伴走して実施。設計支援からマッチング支援まで行うことで、企業課題の本質的な課題解決に寄与。

## 【課題③】の視点

学生と出会え「ない」

## 【取り組み事例】

インターンシップの伴走設計支援・マッチング支援

### 概要

- ・ 市内企業の抱える人材獲得の課題に対して、様々なサポートメニューを提案しながら、細かいヒアリングを実施。
- ・ 企業ごとにオーダーメイドでインターンシップ設計を伴走実施。

### 成果

- ・ これまでの提案企業数は60社超。
- ・ 企業ニーズに応じて、無償・有償のインターンシップを設計支援。
- ・ イベントや個別ツールによりマッチングまで支援。(イベントは、長岡市事業やそれ以外で実施)

### ねらい

- ・ 型決めのサービス提供ではなく、企業が抱える課題と向き合って、最適解を提示。
- ・ インターンシップ設計を提示するだけでなく、前掲各種イベントを実施することや独自DBでマッチング支援を実施。

